第41回 九州中学校バスケットボール競技大会 沖縄大会

男 子 準決勝

試 合 日: <mark>平成23年8月7日(日)</mark>

開始時刻: 8:00

会 場: 沖縄市営体育館

コート: <mark>Bコート</mark> 試合順: <mark>第1試合</mark>

Team A	_	_	Team B
別府北部	33 \bigg\{ \bigg\{ 12 \\ 9 \\ 7 \\ 5 \end{array}}	$ \begin{array}{ccc} & - & 6 \\ & - & 13 \\ & - & 8 \\ & - & 12 \end{array} $	9 筑 紫 野
(大分1)			(福岡2)

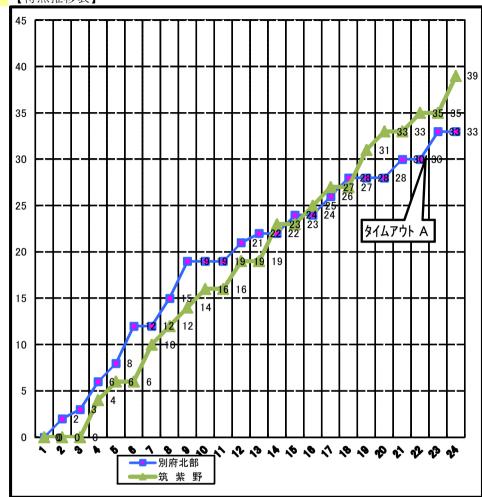
Team A : 別府北部(大分1)

No.	S	選手名	PTS	3 P		2 P		FΤ		F	備考	
100.	S	·		M	Α	M	Α	M	Α	Г	学年	身 長
4	\otimes	熊 谷 航	11	1	4	4	9	0	0	0	3	165
5	\otimes	川原一仁	7	0	4	3	7	1	6	2	3	175
6		佐 藤 大 熙									3	180
7		椎 葉 慶 道	_								3	181
8	8	阿 部 駿 太	4	0	1	1	6	2	2	2	3	165
9	8	森本勘太	6	2	6	0	3	0	0	0	3	173
10	8	大 野 佑 也	5	0	0	2	4	1	2	1	3	175
11		節川翼	_								3	162
12		伊澤大樹	_								3	166
13		佐 藤 圭一郎	_								3	165
14		木之元 雄 耶									3	170
15		南木辰海	_								3	165
16		辛 島 玲 偉	_								2	160
17		久 恒 風 人	_								2	161
18		北 野 琳 斗	1								2	163
Team/Coach: 安藤 剛				_				_	_			_
	合 計			3	15	10	29	4	10	5		
-			RATE	20.	0%	34.5%		40.0%			-	

Team B : 筑 紫 野(福岡2)

No.	S	選手名	PTS	3 P		2 P		FΤ		F	備考	
110.			113	M	Α	M	Α	M	Α	Г	学年	身 長
4	\otimes	濱 田 健 太	16	0	1	8	14	0	0	3	3	183
5	\otimes	久 松 龍 孔	7	1	4	1	3	2	2	2	3	166
6	\otimes	瀬戸洸平	6	0	4	3	7	0	0	1	3	162
7	8	安 藤 琢 郎	10	0	0	5	12	0	0	0	3	182
8		田 代 浩太郎	_								3	173
9		上 野 達 也	_								3	168
10	\otimes	野 中 貴 仁	0	0	3	0	1	0	0	1	2	164
11		榊光哉	_								2	175
12		柴 田 莉 樹	_								2	163
13		近藤優太	_								2	175
14		今 村 勇 貴	_								2	164
15		袰 川 健 汰	_								2	164
16		鯨 津 洋 人	_								2	164
17		田 代 真太郎	_								1	162
18		鐘 江 大 輔	_								1	160
Team/Coach: 寺下 計 —				_	_	_	_	_	_	_		
	合 計			1	12	17	37	2	2	7		
	•		RATE	8.	3%	45.9%		100.0%			_	





【戦評】

第1P別府北部#4熊谷のジャンプシュートで先制。別府北部は2-2-1のゾーンプレスからマッチアップのゾーン。筑紫野は高さを生かしたマッチアップのゾーンでスタート。別府北部は確立の高いジャンプシュートとリバウンドからのシュートで得点を重ねる。対して筑紫野は#4濱田のジャンプシュートで対抗。12-6別府北部リードで第1Pを終える。

第2P開始から別府北部#9森本3P、#4熊谷のミドルシュートで突き放しにかかる。筑紫野は相手のゾーンプレスを攻めあぐねるが#4濱田にボールを集めリング下で確実に得点を重ねていく。残り15秒筑紫野#5久松の3Pでついに同点に追いつく。しかし、タイムアップ間際別府北部#8阿部がファウルをもらいフリースロー2本決め2点リードで前半を終了。

第3P前半同様のディフェンスでスタート。残り3分筑紫野は#4濱田のドライブシュートでついに逆転、更に#7安藤が加点。別府北部は#10大野のミドルシュート、残り2秒には#4熊谷が逆転のシュートを決め27-28別府北部1点リードで最終ピリオドへ。

第4P筑紫野は開始から#4濱田にボールを集め得点を重ねていく。一方別府北部は#5川原がハイポストフラッシュからの1対1で得点をあげる。筑紫野は相手のゾーンプレスに対応。残り1分40秒35-30になったところで別府北部は初めてのタイムアウト。その後、#4熊谷の3Pで追い上げるが落ち着いてボールを回しリードを奪った筑紫野が決勝戦へのこまを進めた。

主審 水間周作

副審

上野光晴

記録 宮里友昭